

2020年度 東海大学大学院家族看護研究会

今回はカルガリー家族アセスメントモデルを使用した
事例検討会です

【検討事例】

35週、早期破水、1800gで出産、対人関係が難しい
統合失調症の母親。婚姻関係にない同居中の父親
は、母親へのDVで拘留していた経歴を持つ。

自宅で養育を希望する母親に対し、地域、行政を
含む多職種カンファレンスを繰り返している。

NICU看護師はどのような介入ができるだろうか。



講師 新井陽子先生(北里大学生涯発達看護学 准教授)

2004年に北里大学大学院で産後うつの専門研究を手掛け、2007年北里大学
大学院看護学研究科修士後期課程を修了後に北里大学看護学部に着任。

現在、同大学で准教授をされ、周産期メンタルヘルスの諸問題やカルガリー
家族看護モデルを軸にした「北里家族看護実践研究会」の活動などでご活躍さ
れています。

日時・会場

3月13日(土) 13:00~16:00

Zoomによるオンライン

※参加料は無料です

★ 対象者

- * 看護師、助産師の方
- * 家族ケアに関わる方
- * 家族のアセスメントやコミュニ
ケーションに悩んでいる方

申込方法

QRコードより必要事項をご入力くだ
さい。後日zoomミーティングID・パス
コードを送信します。



お申込み
お問い合わせ

TEL 0463-93-2067(直通)

URL <https://kazokuns.ihs.u-tokai.ac.jp/kangoken.html>

MAIL rinoue@is.icc.u-tokai.ac.jp

● 家族ケアに興味のある方、お気軽にお申し込みください ●